令和3年度 公益社団法人 静岡県作業療法士会 第5回理事会議事録

- 1. 開催日時 令和3年12月19日(日) 午後13時00分~17時20分
- 2. 開催場所 コロナウイルス感染対策のため ZOOM にて開催. 一部事務局にてリモート形式で参集.
- 3. 出席者(順不同)

理事総数 15 名

出席理事 10名 定足数を満たすため理事会は成立

代表理事 岡庭 隆門 (議長)

理 事 川口 恭子 武内 元 秋山 尚也 大塚 昭宏 岡本 博行 藤田 さより 伊井 玄 生田 純一 稲葉 洋介 建木 健

監 事 小笠原 誠 秋山 恭延 勝又 和也

部長·班長 草谷 佳世 尾崎 勝彦 伊海 友雪 佐藤 佑輔 大塚 幸二 串田 雄一郎 石切山 淳一 酒井 一道

事務局 市川 志帆 大庭俊裕 髙岡 留美

4. 決議事項

第1号議案 次年度事業計画及び予算案について

- 1. 次年度事業指針
 - 1)会員に向けた研修会・学会等は、新しい生活様式及び静岡県作業療法士会の感染状況に応じた 活動・行動制限指標に則った上で、開催方法など前向きに検討し、事業を実施。 (子育て世代、勤務形態の多様化に対応した 短時間近隣・オンラインや動画配信による研修会

の配慮)

- 2) 県民に向けた普及啓発事業は、新しい生活様式及び静岡県作業療法士会の感染状況に応じた活動・行動制限指標に則った上で、開催方法など前向きに検討。イベント参加に代わる方法として、ウェブ発信や新しい形も模索していく
- 3) 共益事業については、①②同様に、実施方法を検討し実施をする
- 4) 法人管理事業については、機能強化、可視化、合理化を進める (部員への報酬体系の整備と実施)
- 5) 協会=県士会に向けて県内会員への情報の共有と周知
- 第2号議案 立入検査に関連した事項(12月17日実施)
- 第3号議案 第35回静岡県作業療法学会審議事項
- 第4号議案 静岡市介護認定審査委員について
- 第5号議案 その他(各部局・事務局・学会からの決議事項)
- 5. 報告事項

報告第1号 立入檢查報告

報告第2号 47委員会報告 資料参照

報告第3号 第35回静岡県作業療法学会進捗報告

報告第4号 各部局·W G 報告

報告第5号 その他

6. 開会

事務局が定数を満たしていることを報告し、議長は本会が成立していることを宣言した。

- 7. 議事の経過要領及びその結果(決議事項)
- 第1号議案 次年度事業計画及び予算案について (岡庭)
- 1) 次年度事業指針
 - ・各種研修・啓発活動に関しては、コロナ感染状況を踏まえ、可能な方法で開催。
 - ・会員の活動参加に対し、適切な形での還元の方法を検討・実施していく。
 - ・OT協会との連携に関し、情報共有と周知を図っていく。
 - →承認

第2号議案 立入検査に関連した事項(12月17日9:56~15:05 実施)(武内)

- 1) 当日の概要、指摘事項
 - ・前回の立ち入り検査で指摘のあった事項の確認。指摘に合わせ改善を図っている結果を報告。
 - ・広告の方法に関し、官報に掲載していない旨の指摘と、電磁的方法への変更手続きについて指導。
 - ・理事会招集通知について、定められた期間を経て開催するよう指摘。
 - ・ほか、細部の指摘はあったが、概ね問題なく終了。
 - ・今後、担当者から審議会を経て、結果の通知が届く予定。
- 第3号議案 第35回静岡県作業療法学会審議事項 (稲葉)
- 1) 開催概要について説明
 - ・通常の対面形式+web のハイブリッド
 - ・演題に関し、現在30件の予定の内11件申込あり、1月7日までに延長する。
 - ・公開講座に関し、現在検討中。パラスポーツ選手に打診中。
 - ・各種講演について、進捗状況を報告
 - ・学生による事例発表を検討中、今年度に要綱完成予定
 - ・自主企画を募集し、予定以上の5件申し込みあり
 - ※学会誌の配布範囲について検討中。郵送の場合、広報誌と同封をする方法を検討
 - →会員全員への郵送に関し承認
 - ・懇親会に代わる代替手段について福利部と検討中、クラウンバレスホテルは予約していない
- 2) 予算・会場費支払いについて
 - ・3月に会場費を納入予定
 - ・予算書を検討・提出予定
- 第4号議案 静岡市介護認定審査委員について
- 1) 下記参照
- 第5号議案 その他(各部局・事務局・学会からの決議事項)
- 1) 財務部
 - (1) 2021 年度補正予算、下半期事業計画について(草谷)
 - ・教育部 MTDLP 班:事業中止による下方修正と事業費増額
 - ・地域事業部 : 事業中止による下方修正
 - ・地域包括ケアシステム推進委員会:事業中止による下方修正
 - →承認
 - (2) 部員報酬について (岡本)
 - ・現在、141 名の役員部員が県士会活動に従事
 - ・部員1名に対し、年間5,000円の報酬とし、勘定項目は謝金とする
 - ・銀行振込とする(謝金額 705,000 円+振込手数料 93,060 円=798,060 円)
 - (川口) 部員外で当日スタッフとして実働をする会員に対して謝礼を支払う
 - (大塚幸二)メディメッセは2日間で30人運営した。
 - (岡本) 一定時期までに名簿提出、金額の設定が必要。
 - →承認
- 2) 学術部
 - (1) 認知症家族会の入会について(石切山)
 - ・来年度、県士会として家族会に入会をしたい
 - →承認
 - (2) 認知症班の認定制度について(石切山)
 - ・研修会受講修了者について、学術班での認定制度を設け各種当事者活動への派遣を進めたい →承認
 - (3) 発達障害班雄人材育成研修(伊井)
 - ・次年度の事業計画について報告
 - (小笠原) 施設に委託し施設に謝礼ということが多い。
 - (伊井) 将来的には訪問の窓口を担いたい。対応できる人材育成も必要であると思い、同伴する企画を考えている。
 - (岡庭) 前提のフロー図など提示があるとよい。
 - →企画内容について、具体的な詳細を検討し、再度審議することで承認
 - (4) WEB 研修会の運営方法の共有について (伊井)
 - ・運営方法の共有の場を設定してほしい

- →各種事業に参加し、共有してもらう
- (5) 次期学会長について
 - ・36 回学会学会長について、岡本理事を推薦したい
- →承認
- 3) 教育部(秋山)
 - (1) 研修会開催時の参加者への連絡方法について
 - ・メールの送信エラー (迷惑メール扱い) が多く発生しているため、HP に専用の Google サイトを 設けたい
 - →承認
 - (2) 研修会の参加費振込確認について
 - ・会計担当者が振り込み確認を頻度高く行っているため、効率よい方法を模索したい
 - (川口) 事務局ならば有料で web 確認は行えるが、各講座で設定が必要なため、現実的ではない。 毎月1,600円程度。
 - (生田) 制度対策部でも同様。振込期日後にアナウンスする形とし、全体で統一してはどうか。
 - →方法について財務部で調査する。アナウンスは総務部で作成し、統一して効率的に処理すること で承認
 - (3) 次年度の研修会について
 - ・新人オリエンテーションについて、対面+webのハイブリッド研修を行いたい
 - →承認
 - (4) MTDLP 班の情報配信について
 - ・HPに専用サイトを設けたい
 - →承認
- 4) 広報部 (伊海)
 - (1) 部員異動について
 - ・部員の退部について
 - →承認
- 5) 地域事業部
 - (1) 協賛金の支出について
 - ・ぬまづ福祉まつりへの参加に伴い、協賛金の支出をしたい、最低金額は 5,000 円 →承認
- 6) 中部地区(岡庭)
 - (1) 認定審査会への委員派遣について
 - ・任期満了に伴う次期委員の選出について
 - →5 名承認
- 7) 表彰委員会(岡庭)
 - (1) 災害派遣協力会員への感謝状について
 - ・熱海土石流災害に協力をした会員への感謝状、副賞3,000円を贈呈したい
 - →併せて規程・規約の変更をすることで承認
 - (2) 他団体からの表彰候補者推薦依頼について
 - ・HP での公募としたい
 - →承認
- 8) 事務局(武内)
 - (1)協会員=士会員に関する情報交換会
 - ・「会員個人情報に関する覚書」について承認が必要だが、理事会承認とするか総会承認とするか (小笠原) 個人の署名が必要になるのか。同意しなかった場合の取り扱いを危惧する。
 - (武内) 詳細が分からない部分がある。
 - (岡庭)協会と士会の覚書であり、個人は結ばないのではないか。総会での会員への説明は必要。 →詳細確認した上、再度審議
- 9)総務部(武内)
 - (1) 自家用車使用に関する誓約書について
 - ・部員への委嘱状等に合わせ、誓約書を提出してもらう処理としたい、その他就任承諾書、理事・ 監事・役員・部員規程を同封。
 - →承認
 - (2) 賛助会員入会に関して

- ・入会方法について承認をいただきたい。理事会審査承認後、入会手続きの案内送付、会費納入確認、入会決定通知書の発送、替助会員管理簿へ登録
- →承認
- (3)総会開催について (伊井)
 - ・候補日:令和4年6月4日・5日・11日・12日のうちどれか
 - ・対面+web のハイブリッドによる開催を検討している
 - ・参加者を集めるため、研修会を併せて開催したい
- →承認、理事メールにて日程調整する
- (4) 部員募集について
 - ・ホームページにバナーを設け、募集を行いたい(学術部、教育部、財務部、地域事業部)
- →承認
- (5) 新入会員について
- ・8名の新入会員
- →承認
- 10) 規約検討委員会(藤田)
 - ・共催・協賛・後援・賛助会員等規程について
 - →承認
 - ・理事・監事・役員・部員規程について
 - →承認
- 8. 報告事項

報告第1号 立入検査報告

- 1) 立ち入り検査について
- ・審議事項に併せて報告

報告第2号 47委員会報告 資料参照

- 1)協会員=士会員について
- ・2025年を目途に一斉にスタートする
- 2) 47 委員会のあり方について
- ・全国作業療法士連携協議会に移行
- 3)5か年戦略について
- ・2023~2027年において、方針が定まった
- 4)組織率について
- ・組織率の低下が著しい

報告第3号 第35回静岡県作業療法学会進捗報告

1)審議事項に併せて報告

報告第4号 各部局·WG報告

- 1) 財務部(草谷)
 - (1) 下半期事業計画・補正予算より(11月末日締め)(草谷)
 - ・公益目的事業比率は56.2%、2022年1月10日に四半期決算にて再度予算執行率を確認予定。
 - (2) 次年度事業計画・予算案について
 - ・12月20日〆切
 - •翌年1月10日四半期決算提出
 - 翌年1月中予算審議委員会
- 2) 学術部(串田)
 - (1) 各班で活動を実施
 - (2) 組織について
 - ・承認の段階について定め、分掌を行った
- 3) 教育部(秋山、稲葉)
 - (1) 新人オリエンテーション参加者の登録について
 - ・入会の促しと状況確認を行った。
 - (2) 事例報告登録方法について
 - ・方法が変更された。
 - ・事例報告会の範囲が拡大された。
 - (3) 手帳移行について
 - ・生涯教育手帳移行全国 39.1%、静岡県 43%、再度、期間を設けて更新手続きを行う可能性あり

- (4) 専門作業療法士の分野増設
 - ・脳血管障害について新設、2月に試験実施予定
- (5) 研修会参加等のポイントについて
 - ・教育部からポイント申請を行う手続きになった
- (6) 事例報告会
 - ・12 名の発表があった
- (7) 研修会
- ・2月:事例検討会 参加者呼びかけを積極的に行う
- (8) 臨床実習指導者講習会
 - ・今年度2回を実施。累計519名
 - ・第3回:2月19日・20日に実施。
- (9) MTDLP 班
 - ・年間計画について報告

書き方研修会、事例検討会、基礎研修、士会連携推進連絡会議を予定。研修会費用は検討する。(武内)収支相償の上限を考慮し、参加費決まり次第報告を依頼したい。

(川口)参加費1,000円にて黒字となる研修会が多い。

- 4) 広報部 (伊海)
 - (1) 次年度事業計画について
 - ・例年に準じて計画
 - ・公式 SNS の導入を予定 LINE・インスタグラムを検討
 - (2) 今年度事業について
 - ・一般広報誌は発達領域の予定で進めている
 - (3) ホームページアクセス数
- 5) 渉外部(岡庭)
 - (1) 渉外活動
 - ・12月の渉外活動について報告。対面研修が徐々に増えている。
- 6)福利部(佐藤)
 - (1) 第35回学会懇親会について
 - ・学会の意向を受け、貢献できるよう企画していく
 - (2) OT トークについて
 - ・11/7の現職者共通研修で開催
- 7) 地域事業部(大塚幸二)
 - (1)各種地域活動について
 - ・出前講座:10/18清流館高校、11/25安倍口小学校
 - ・チャレンジ事業:10/30、11/6に実施
- 8) 各地区
 - (1) 東部 (岡本)
 - ·情報配信 13 件
 - (2) 中部 (岡庭)
 - 情報配信 8件
- 9)調査部(岡本)
 - (1) 各種活動について報告
- 10)制度対策部(生田)
 - (1)研修会開催について
 - ・11/21 研修会を開催、参加費の誤植があり返金手続きを実施
 - ・第2回を2月末に実施予定
 - (2) 診療報酬改定に向けて
 - ・随時、情報共有していく
- 11)地域包括ケアシステム推進委員会(生田)
 - (1) 各種活動について報告
- 12) 災害対策委員会(岡庭)
 - (1) 災害リハ研修会
 - ・12月11日に開催
- 13)表彰委員会

- (1) 令和2年・3年功労表彰について
 - ・35 回学会で場を設け、表彰予定
- (2)優秀学生賞について
 - ・1月に郵送予定
- (3) 令和3年度功労表彰について
 - 記念品を郵送
- 14) 災害対策委員会(岡庭)
 - ・第10回静岡災害リハビリテーション研修会終了
- 15) 訪問リハ連絡委員会(武内)
 - (1) 今年度研修会について
 - ・1/8~2/4 に動画配信で実施。その後、2/5 に web 研修を実施
 - ・2/27 にシンポジウムを開催
- 16)生活環境支援推進室(福祉用具)(岡本)
 - (1) 生活行為工夫情報モデル事業
 - 会議開催。
- 17) 事務局(武内)
 - (1) 会員動向
 - ・総数:1739名(11/30時点) 納入状況:1584名(91%) 過年度未払い:40名
 - (2) その他、事務局管理について報告
 - (3) 浜松市委託子育て支援広場相談員依頼について
 - ・3名の募集があり人選について検討、決定次第回答(相談員派遣可否についての〆切:12月中)
- 18) 総務部(武内)
 - (1) zoom 増設
 - ・zoom 利用申請 11 月~12 月:27 件
- 19) 規約検討委員会(武内)
 - (1) 各種規程作成
 - (2) 立ち入り検査について最終確認
- 20)シズケアかけはし推進事業(武内)
 - (1) 令和3年度事業について報告
 - (2) アンケート参照

報告第5号 その他

9. 令和3年度 第6回理事会

(候補日): 2月5日 (土)・6日 (日)・11日 (祝)・12日 (土)・13日 (日) 赤字箇所、部局研修会予約あり

議事録作成者: 大庭俊裕・市川志帆